

## 変えよう！奨学金

# 給付型奨学金制度の創設等を求めるアピールへの 賛同（団体・個人）のお願い

いまや大学生の2人に1人が奨学金を利用し、社会人としての出発点から多額の借金を背負っています。奨学金に頼らなければ大学等に進学できず、不安定な雇用で「返したくても返せない」など、大きな社会問題になっています。

給付型奨学金制度の創設・拡充等を求める署名が300万筆を超えるなど、世論の高まりを受け、本年の参議院選挙では与野党のほとんど給付型奨学金の創設を公約に掲げました。政府の一億総活躍プランや経済対策等においても、給付型奨学金の創設に向けて「検討を進める」ことが盛り込まれましたが、まだ確定したわけではなく、対象者（規模）や財源もこれからです。制度導入を確実なものとし、よりよい内容で実現するには、多くの国民が声をあげ、さらなる世論の後押しが必要です。

このため、私たちは、今秋から来年の通常国会にかけて、別紙1のアピール（要請事項）について賛同（団体／個人）を呼びかけ、政府や国会関係者への働きかけを行ってまいります。つきましては、未来を担う若者を社会全体で支えるため、多くの方々にアピールへのご賛同をいただきますようお願いいたします。

### ★ 呼びかけ人

別紙2の「呼びかけ人一覧」を参照

### ★ 賛同の申込方法

- 別紙1のアピール文に賛同（団体として、もしくは個人の立場で）いただける場合は、別紙3の賛同書に必要事項を記入のうえ、下記連絡先までメールまたはFAXにてご送信ください。

### ★ 賛同の活用方法

- アピール文（別紙1）に賛同者の一覧を添付し、関係省庁、国会議員、政党等への要請時や、集会、院内集会、記者会見等で配布します。
- ホームページやニュースなどで紹介させていただきます。

### ★ 集約期限

第1次集約 2016年11月11日（金）      最終集約 2017年1月27日（金）

### ★ お問い合わせ／賛同書の送付先

労働者福祉中央協議会（中央労福協）      担当：北村、佐野  
〒110-0052 東京都千代田区神田小川町3-8 中北ビル5階  
TEL 03-3259-1287 TEL 03-3259-1286 E-mail sando@rofuku.net

**変えよう! 奨学金**

## 給付型奨学金制度の創設等を求めるアピール

大学の学費の高騰と家計収入の減少により、奨学金に頼らなければ大学に進学できない学生が半数を超えるようになりました。卒業しても、不安定な雇用で十分な収入が得られず、奨学金を「返したくても返せない」人たちも増加しています。

社会人としてのスタートラインから数百万の借金を背負うのは、大変な重荷です。借金苦を避けるため、学びたくても進学を諦めざるを得ない子どもも後を絶ちません。長期におよぶ返済の負担は、若者に結婚や子どもを持つことをもためらわせる要因ともなっています。若者ばかりではなく、子どもの奨学金返済の肩代わりで老後の生活資金を失う親も増えており、世代を越えた社会問題になっています。

貧困の連鎖を絶ち、教育の機会均等を実現するとともに、少子化・人口減に歯止めをかけて持続可能な社会にするためにも、奨学金問題の早急な改善が必要です。

諸外国と比べてみても、日本は高等教育に対する公的支出が OECD 諸国の中で最低の水準にあり、大学の授業料が有償で国による給付型の奨学金制度がないのは日本だけです。家計による教育費の負担は限界に達しており、将来を担う若者の学びと成長を社会で支えていく仕組みをつくっていくことが求められています。

本年の参議院選挙では与野党の多くが給付型奨学金の創設を公約に掲げ、政府の一億総活躍プランにおいても給付型奨学金の創設に向けて「検討を進める」ことが盛り込まれました。ぜひとも、この機をのがさず、貸与から給付へ、有利子から無利子への流れをつくり、当事者の声を反映したよりよい制度に改善するとともに、学費を含めた教育費負担の軽減を実現していただきますよう、以下を要望します。

1. 速やかに大学生等を対象とした給付型奨学金制度を創設し、将来に向けて拡充してください。
2. 貸与型奨学金にあっては、有利子から無利子への流れを加速し、無利子奨学金を大幅に拡充してください。速やかに、無利子奨学金を受ける資格がありながら予算不足のために受けられない学生を解消してください。
3. 大学等の学費の引下げや授業料減免の拡充等の政策を実行してください。
4. 奨学金の制度設計や意思決定・運営に当事者、利用者などの参画をはかるとともに、情報公開を徹底してください。

# 給付型奨学金制度の創設等を求めるアピール

## 呼びかけ人

2016年10月13日現在（50音順）

青 砥 恭	全国子どもの貧困・教育支援団体協議会代表幹事、さいたまユースサポートネット代表理事
赤石 千衣子	特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事長
阿 部 保 吉	日本退職者連合 会長
雨 宮 処 凜	作家・活動家
有 田 芳 子	主婦連合会 会長
稲 葉 剛	立教大学大学院特任准教授
岩 重 佳 治	弁護士、奨学金問題対策全国会議事務局長
梅 垣 晃 一	全国青年司法書士協議会 会長
大 内 裕 和	奨学金問題対策全国会議共同代表、中京大学国際教養学部教授
尾 木 直 樹	法政大学教授
荻 原 博 子	経済ジャーナリスト
奥 田 知 志	NPO 法人 抱樸 理事長
柿 沼 ト ミ 子	全国地域婦人団体連絡協議会 会長
神 津 里 季 生	労働者福祉中央協議会会長、連合会長
河 野 康 子	一般社団法人全国消費者団体連絡会 事務局長・共同代表
駒 崎 弘 樹	認定 NPO 法人フローレンス代表理事
駒 村 康 平	慶應義塾大学教授
さいき まこ	漫画家
佐々木 毅	元東京大学総長
柴 田 武 男	聖学院大学教授、埼玉奨学金問題ネットワーク代表
神 野 直 彦	東京大学名誉教授
周 防 正 行	映画監督
高 木 剛	一般財団法人 全労済協会 理事長
竹 信 三 恵 子	和光大学教授、ジャーナリスト
津 田 大 介	メディア・アクティビスト
中 江 公 人	一般社団法人 全国労働金庫協会 理事長
中 世 古 廣 司	全国労働者共済生活協同組合連合会 理事長
永 戸 祐 三	日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会 理事長
西 博 和	弁護士、北海道学費と奨学金を考える会（インクル）代表
野 寺 康 幸	一般社団法人 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター 会長
樋 口 恵 子	評論家
広 田 照 幸	日本大学文理学部教授・日本教育学会会長
藤 田 孝 典	特定非営利活動法人ほっとプラス代表理事

堀 詩 織	関西学生アルバイトユニオン共同代表
本 田 由 紀	東京大学大学院教育学研究科教授
三河尻 和夫	日本司法書士会連合会 会長
水 谷 英 二	司法書士、愛知奨学金問題ネットワーク事務局長
宮 本 太 郎	中央大学法学部教授
和 田 寿 昭	日本生活協同組合連合会 専務理事
渡 辺 由 美 子	特定非営利活動法人 キッズドア 理事長

(学生団体)

愛知県 学費と奨学金を考える会

全国大学生生活協同組合連合会 全国学生委員会